

はじめに

食は私たちの生活の基本であり、心豊かで健康やかな毎日を送るために決して欠かすことのできないものです。

ところが、ライフスタイルが多様化した現代におきましては、食を取り巻く環境もめまぐるしく変化しており、「孤食」や「欠食」、食生活の乱れによる「生活習慣病」等、様々な問題が指摘されています。日本人の平均寿命は世界でも高い水準を保っているにも関わらず、健康寿命の延伸が大きな課題となっている背景には、食生活の問題も少なからず影響しているように思います。



さらに、近年では、国内外を問わず食の安全に関する事案の発生も少なくありません。そのような中で豊かな食生活を送るためには、私たち一人ひとりが食の安全に関する知識を身に付け、食を選択する力を培うことが重要です。

本市は農水産物が大変豊富であり、「食と向き合う」ことにとても恵まれた環境にあります。市民の皆様の心豊かな生活を守るためには、この環境を活かして真摯に食を考えるとともに、豊かで安心・安全な地元の食材を積極的に活用し、地産地消の取組を進めていくことが大切であると考えます。

本市では平成21年に策定した第1次計画より「みんなで楽しく学び・はぐくむ・食育のまち へきなん」を基本理念として食育に取り組んでまいりました。第3次計画となる本計画におきましても、その理念を継承し、引き続き健康で活力のあるまちづくりに取り組んでまいりたいと思います。

最後に、本計画の策定にあたり、ご協力いただきました碧南市食育推進会議委員の皆様や市民の皆様、関係諸団体の皆様にご心より感謝申し上げます。

平成29年3月

碧南市長 禰宜田 政信